

2013年9月

世界アルツハイマー月間

認知症、旅路に寄り添って

認知症とは？

認知症とは、記憶、判断、認知、言語、計画、人格等様々な脳の機能が長期にわたって低下する状態を表す言葉です。

アルツハイマー病は認知症の50～60%を占めていますが、その他にも、脳血管性認知症、レビー小体症型認知症、前頭側頭型認知症等があります。多くの認知症には、次の様な、似かよった症状が見られます。

- ・物忘れをする
- ・思考や計画が困難になる
- ・人や物の認識が困難になる
- ・人格が変化する

世界中には現在、3,800万人の認知症の人がいますが、2030年までには、約6,600万人、2050年までには、1億1,500万人になると予測されています。

発行：国際アルツハイマー病協会(ADI)



認知症、旅路に寄り添って



多くの場合、認知症の人には、何らかのケアが必要です。そして、時間の経過とともに、だんだん多くのケアが必要になります。

認知症の経過は人によってさまざま、ゆっくりと進行することも、急速に進行することもあります。介護をとおして素晴らしい経験をする人もたくさんありますが、認知症の人の介護者は、過労に陥りやすく、40～75%の人々は、心理的に病的な状態になり、15～32%の人々は、中度～重度のうつ状態になってしまいます。また、病気に対する免疫力が低下し、死亡率が高くなるという身体的な健康問題も起こる可能性があります。

介護を続けるためには、多くの支援が必要です。世界中のアルツハイマー協会が介護者を支援しています。あなたの国のアルツハイマー病協会の連絡先は、www.alz.co.uk/associations で検索してください。

バージニア、ホンジュラス：

私この病気について知ろうと決心しました。いろんな情報を探しました。また、神経科の医師を呼んでこれからどんなことが起こるのか、どんな準備をしたらよいのかを勉強しました。私たちは決して現実から逃げようとせず、友人や親せき全部にも事実を伝えました。そのおかげで、彼らはいつもそばで見守ってくれ、特に一番苦しい時にしっかりと支えてくれたのです。

エリ&イスター、インドネシア：

認知症の人と一緒に生活することは、最初のうちは、とても大変で、驚かされることの連続です。予期せぬ出来事が毎日起こるのです。

ヨシオ、日本：

病気のせいだとわかっていますが、彼女の荒々しい言葉や振舞いが耐えられなくなる時があります。



フランシス、アメリカ：

母の介護をとおして、私は2つの世界を理解することができました。あるとき、私の世界が私にとって当たり前であるように、彼女の世界は、彼女にとっては当たり前なのだということがわかりました。そして、その時から、彼女を私の世界に引き入れるための理由づけや理屈を言うのをやめました。

レイモンド、シントマルテン島：

私たちは、みんなでエドナが危険なことを阻止しようと必死でした。妻や子供達は、学校に行かなければならなかったので、私は夜勤の仕事をして、日中の見守りをしました。

マリア、コスタリカ：

いろいろなことがだんだん分からなくなって行く彼女を見ながら、それが避けられないのはとても悲しいことです。私にできるのは、愛すること、理解すること、そして支えることだけなのです。

フェデリコ、メキシコ：

父は重度の認知症でした。でも父と父の病気は人生について教えてくれました。最悪の状態の時でも、苦しみや怒りや不安が続いている時でも、必ず、何か学ぶことがありました。

モリーン、スコットランド：

診断と同時に私は、介護者になりました。選択の余地はなく、当然のこととして引き受けなければなりません。すでにジェームズのことがいやになっていた私にとってはつらいことでした。でも、私は健康な時も、やめる時も彼とともにあることを誓って結婚したのです。だから、添い遂げました。皆さんの助けも受けていい状況になり、頑張っただけよかったと思っています。

世界アルツハイマー月間



各国のアルツハイマー協会の連絡先は？

世界 80 カ国のアルツハイマー協会が、認知症の人や介護者のための支援サービスや情報を提供しています。

連絡先は、www.alz.co.uk/associationsで見ることができます。

9 月は、認知症への関心を高め、偏見をなくするための国際的なキャンペーン活動である世界アルツハイマー月間です。

1994 年以來、9 月 21 日を世界アルツハイマーデーとして、世界中の、本人、介護者、関連団体がひとつになって行動してきましたが、2012 年からは、9 月全部をアルツハイマー月間としました。

1 カ月間にわたって活動することで、これまでよりさらに多くの人々や組織に対して、認知症の人や介護者への支援をもとめる活動ができるようになりました。

香港（特別行政区）の
2012 年世界アルツハイマー
月間の様子

ディーケトシング、南アフリカ

南アフリカアルツハイマー協会のおかげで、それまで存在を無視されていた人々も、より良い人生を送れるようになりました。

このリーフレットは、メットライフ基金からの助成金で作成されています

世界アルツハイマーデー・月間は、世界各国のアルツハイマー協会の連合組織である国際アルツハイマー病協会(ADI)が統括しています。

写真提供

バーバラ・キナー、キャシー・グリーンブラット、イランアルツハイマー協会、イリアス・ナハム、ポルテス・ルイ 香港アルツハイマー病協会